

あなたのわくわくを大切にします

あなたのわくわくを書いて、みんなと共有しましょう！

いつでも どこでも 学びと育ち

地域とのかかわり、家庭の会話、友達との遊びなど今を生きるそのすべてが、学びと育ちの場です。特に子供たちは大人の言葉や行動から多くを学び、育ちます。

地域、家庭、学校、そして子供たち、それぞれが互いを思いやり、学び合い育ち合うのが日野市です。

ひとりひとりへのまなざしと支援

人は個性や特性、強みと弱み、いろいろなものをもっています。そして、元気な時もあれば辛さを抱える時もあります。

どんな時も、安心して自分を出して伸びていけるよう応援します。

みんながつながって、たくさんの学びと育ちの支援のメニューを用意してしっかりと応援していきます。

ほっとも、エール、カウンセラー、ソーシャルワーカー、児童館、学童クラブ、ひのっち、子ども家庭支援センター、セーフティネット、そして学校。

みんなつながって、みんなのあたたかなまなざしと、ありのままのいいんだよ、すごいね、ありがとうに包まれて。

遊び

子供は、見て触れて感じて試して、失敗してもまた考えながら遊ぶ。わくわくどきどきの体験があふれ出す。やりたいことに集中し、粘り強く一生懸命になる。水や土、緑に手を伸ばすといのちが吹き込まれて仲間になる。こころもからだもたくさん動かしながら遊ぶ。大切な友達と一緒に。

生活

子供は生活の中で優しさに包まれていると、ありのままの自分でいられる。自分を受けとめてもらい幸せ感を膨らませる。ありがとうと言われると、こころが笑顔になる。よくやったと認められると、やる気が出て自分で進もうとする。光あふれる明日へ。

みんなて 対話をしながらつくりあげていく 学び合い育ち合い **ひの** わくわくムーブメント

★みんなで作っていきます ★みんなができることから始めます

★みんなで責任をもちます ★みんなですこやかに進みます

一律一斉の学びから 自分に合った 多様な学びと学び方へ

- ・ひとりひとり学びへの興味も理解のしかたも違います。自分に合った学び方で学んでいきます
- ・自ら設定した目標に向かって、自らの力を最大限に引き出していきます
- ・分からないことを「分からない」と言える雰囲気、「教えて」と言える関係、教え合える風土を大切にしていきます

自分たちで考え 語り合いながら生み出す 学び合いと活動へ

- ・疑問やおどろきから生まれる問いを大切に、自分たちなりの方法で、自分たちなりの答えにたどりつく過程を大切にします
- ・多様な人が支え合い、知恵を出し合って、新しい良きものを生み出していきます
- ・大切なことはみんなで話し合い、ルールを決めて自分たちで責任をもって行動します
- ・地域の人と出会いながら、感じ、考え、地域と結びつきながら活動を展開します

わくわくが広がっていく環境のデザインへ

- ・地域の人や企業、大学が、わくわくどきどきの学びを提供してくれます
- ・保護者が参加してくれたり、手伝ってくれたりします。時には企画・運営してくれます
- ・先生や大人は学びの促進者です。問いを深めてくれたり広げてくれたり、いろいろな考え方に合わせてくれます
- ・楽しく学べる ICT 環境やひとりひとりへの支援体制が学びと育ちを応援してくれます

つながりと愛

“いのち”は、生まれてからたくさんの人が協力しながら育っていきます。人と人との関わりが広がる中で生きていきます。地域の人だけでなく、色々な人との交流を大切に、いつでも助け合える関係を私達は目指しています。私達はお互いの弱さを知るからこそ、手と手をつなぐように支え合っているのだと考えました。自分の命も大切にしながらつながりを広めていき、たくさんの人の命について、考えてほしいと思います。(中学校生徒会サミット宣言より)

“いのち”のプロジェクト

子供たちを真ん中に、子供たちの感性を大人が受け止め、子供発の取組を支えます。そして、その想いや取組を学校、家庭、地域に広げ、子供も大人も一緒に“いのち”の取組を進めていきます。

地域ふるさと 地活

子供たちが地域に出ると ありがとう をいろんな人からもらえる。

子供の力ってすごいね と認められる体験に子供たちは伸びていく。地域のために役に立ちたいと活動が始まる。

子供たちが地域にでると、地域に活力が出てくる。子供たちの発信の力に地域が動く。大人をプラス思考に、未来思考で突き動かす。

地域では子供たちは素直になれる。家や学校で言えないこともすっと言え。地域の人は、すべての子供をあたたく受け止めてくれる。

子供たちは地域でさまざまなことを感じ、学び合い、活動へと結びつけていく。

子供たちは、地域で自分を感じ、自分を育て、自分の生き方をつかみ取っていく。

それぞれが歩む世界へ

子供たちは、ふるさとひのでの活動を土台として、その先の世界へ飛び出していきます。そのために、学校、保護者、地域は、子供たちの学びと育ちを支えます。

そして、すべての“いのち”がよろこびあふれる未来の地球社会を創っていきます。